

(第3種郵便物認可)

夢、アイデア 実現探る

「鳥取の観光」フォーラム

倉吉



鳥取の観光について語り合う参加者

「鳥取の観光」をテーマにしたフォーラムが25日、倉吉市上井町1丁目のカフェレスト

ラン「ageHa」で開かれ、県内の公園や神社を活用した観光商品の造成や、観光客へのおもてなしなどについて参加者が意見をぶつけあった。

地域活性化のために行動する有志の集まり「ディープリンパクト」の特別版として開催され、自治体やNPO法人関係者、ボランティアガイドら約50人が参加。同市の石田耕太郎市長や地域密着型プログ「じげ風呂」統括管理者の幸形ノブユキ氏、インド人起業家のサチン・チョードリー氏らをゲストに招き、フリートーク形式で観光に関する夢やアイデアを語り合った。

動物舎があり、桜の名所でもある同市の打吹公園については「動物との触れ合いイベントを開催」「倉吉絆」を着て桜の下で写真撮るなどの意見が出たのに対し、サチン氏は「桜は外国人にも人気」とインバウンドの商材としても宣伝することを提案した。

おもてなしについて「知識より心のスキルアップ」ガイドに必要なのは郷土愛などを観光客の満足度を高めるガイドの仕方考えた。岡山県真庭地域との連携や、古事記に登場する神社や史跡を観光に結び付ける方法についても語り合い、どう実現させるか知恵を絞っていた。(福安聡)